

いきいき弥小っ子

子どもの社会性を育成する取組

校長 石黒 和仁

いじめ見逃しゼロスクール集会

2日(水)に高学年、3日(木)に低・中学年で、いじめ見逃しゼロスクール集会を行いました。内容は、話し合っただけ決めた標語と学級の取組の発表、交流ゲーム、講話等です。

特に高学年は、「深めよう 絆 にいがた県民会議」による「いじめ見逃しゼロキャラバン」を迎えました。アルビレックスチアリーダーズのお二人と一緒にダンスをしたり、「思いやり」「チアスピリット：元気、勇気、笑顔」の大事さを語っていただいたりしました。そして、チアリーダーズや県民会議の事務局の方からは、進行やあいさつ、ダンスなど、メリハリある高学年の姿を好・高評価していただきました。



プロのチアダンスに感動と羨望の子どもたち

集会は、いじめ防止への意識を高め、実践につなげることが主たるねらいでしたが、他学年や外部の方と関わる力の向上もねらって行っていました。社会性育成という意味において、とても実のある集会となりました。

12月の生活目標「思いやりの輪を広げよう」～思いやりサンタ～

全校児童が温かな関わりを意識して行動できること(=社会性育成)を目指します。友達からしてもらったり言われたりしてうれしかったことを、♡の付箋『ありがとうカード』に書いて、各学級の「思いやりサンタ」の袋



思いやりサンタといじめ見逃しゼロの標語

に貼ります。さらに、自分の学級以外の友達に伝えたいことは、レストラン脇のクリスマスツリーに貼っています。校舎内が温かな言動とメッセージでいっぱいです。

ちなみに、私が書くとしたら12月の全校朝会で話したことです。「手洗い、うがい、マスクをしてくれてありがとう!」「進んであいさつをしてくれてありがとう!」「くつやかさをしっかり片付けてくれてありがとう!」「消しかすを床に落とさずにすててくれてありがとう!」です。

スクールサポーターのおかげです!

スクールサポーターの皆様から支援をいただいています。教育活動の充実、子どもの安心安全、外部の方との関わり、教職員の負担軽減等、大変ありがたいです。

- 絵本の読み聞かせ&人形劇
- 図書館での朝の本の貸し借り作業
- 高学年家庭科での裁縫授業支援（アイロン、まち針止め、ミシン）
- 下校バス見送り など



これからも、スクールサポーターへの登録及び活動へのご協力をよろしくお願いします。

申込み・問合せ：弥彦村教育委員会 教育課 社会教育係（弥彦村文化会館内）

地域の皆様のおかげです!

保存会の皆様から、3・4年生に「矢作里神楽」を披露していただきました。社会科や総合的な学習の時間として、貴重な地域の伝統文化について学ぶことができました。



1月学習参観の中止について

1月20日（火）の学習参観を中止とさせていただきます。新型コロナウイルス感染症の第三波の中にあり、冬期において3密を避けることができないと判断しました。子どもたちの姿については、各種お便り等をご参照ください。その他にも、子どもの姿を伝える方法を工夫していきたいと思っております。ご理解、ご了承ください。

「おおきくなったら」新潟日報朝刊の県央ページに掲載中です。

（文責：大きくなったらニュージーランドで羊飼いをしたいと思っていた石黒少年）